

第5回 只野之英氏

- 講演者：只野 之英氏（東京大学）
 - 題目：正方格子上的離散シュレディンガー作用素のレゾルベント評価について
 - 日時：2020年1月30日（木）15:30～
 - 場所：野田キャンパス 4号館3階 数学科セミナー室
 - 「解析学とその周辺@野田」

本セミナーは、東京理科大学 研究推進機構 総合研究院 「数理モデリングと数学解析研究部門」との共催です。

[analsemi, 2019](#)

abstract

概要：離散シュレディンガー作用素は結晶固体中の電子の状態を記述する作用素であり、同作用素のスペクトルおよびレゾルベントを解析することで電子の時間発展が分かる。本講演では離散シュレディンガー作用素のレゾルベント評価について得られた結果を紹介し、ユークリッド空間上のシュレディンガー作用素の場合との相違点を特に強調したい。なお、本講演は平良晃一氏（東京大学）との共同研究に基づく。

世話人：立川 篤（東京理科大学理工学部数学科）山崎 多恵子（東京理科大学理工学部数学科）牛島 健夫（東京理科大学理工学部数学科）相木 雅次（東京理科大学理工学部数学科）側島 基宏（東京理科大学理工学部数学科）梶原 直人（東京理科大学理工学部数学科）

[analsemi](#)

From:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/> - (旧)理工学部 数学科

Permanent link:

<https://wiki.ma.noda.tus.ac.jp/analsemi/2019/b02>

Last update: **2021/02/11 10:07**

